

地域警察

地域住民の身近な存在として安全を守る

警察学校を卒業した新人警察官が最初に経験する仕事が地域警察の仕事です。交番や駐在所を拠点として、被害届、拾得物などの届出受理、地理案内、巡回連絡、パトロールなどを行うほか、地域の方々と協力して安全・安心なまちづくりを推進しています。また、事件や事故の110番通報受理時の初動対応も担うなど、県民にとっては最も身近な存在です。



- 私の1日 / 警察署地域課
- 9:00 ● 朝礼・引継交替
 - 10:00 ● 警ら
 - 現場対応
 - 12:00 ● 昼休憩
 - 13:00 ● 巡回連絡
 - 110番通報現場対応
 - 18:00 ● 夕食
 - 19:00 ● 夜間警ら
 - 110番通報現場対応
 - 2:00 ● 仮眠
 - 7:00 ● 立番
 - 8:00 ● 事務処理
 - 9:00 ● 引継交替

※地域警察官は、基本的に3交替勤務です。

相手の立場や気持ちを考えた言動を常に心掛けています

2018年採用 / 警察署 地域課

警察官の父から仕事の話聞くうちに、「人のために働く警察官になりたい。」と思うようになり、高校生のときに警察官を志望しました。地域警察官は交番勤務とパトカー勤務に分かれており、私は現在、交番で勤務しています。交番での仕事は拾得物の取扱いや道案内、交通事故の処理、もめごと現場や万引き現場への出動など多岐に渡りますが、犯人を逮捕し、被害者の方から感謝されると、警察官としてのやりがいを感じます。業務上、地域の方々と接することが多いのですが、常に相手の立場や気持ちを考えた適切な言動に心掛け、職務に当たっています。



生活安全部

社会の変化に素早く対応し、安全な愛媛をつくる

ストーカー、DV、児童虐待などの人身安全関連事案への対応、子供・女性・高齢者の安全確保、インターネット等を悪用したサイバー犯罪や広域的な経済・環境犯罪の取締り、少年の健全育成等に従事します。犯罪情勢や社会構造の変化にすばやく対応しつつ、犯罪を未然に防ぎ、県民が安心して暮らすことのできる社会を目指します。



- 私の1日 / 生活環境課
- 8:30 ● 勤務開始
 - 10:00 ● 立入り
 - 11:00 ● 立入情報報告 (報告書作成)
 - 12:00 ● 昼休憩
 - 13:00 ● 各署への指示文書作成
 - 15:00 ● 各署からの質疑対応
 - 16:00 ● 翌日の必要書類準備
 - 17:15 ● 勤務終了

適切な対応を実践するため、「知識と経験」をアップデート

2011年採用 / 生活環境課

伯父が警察官だったこともあり、幼稚園のころからずっと警察官に憧れていました。現在は生活環境課で主に猟銃などの許認可事務をしています。事件の被害者の方と接することもあるのですが、不安を抱えて警察署に駆け込んで来た方が、私のアドバイスを聞いて「安心しました!」と笑顔になり、帰っていく姿を見ると私も嬉しくなります。一方で、少しでも対応を間違えると人権に関わることもあるため、常に慎重に業務に取り組んでいます。適切な対応には「知識と経験」が不可欠。積極的に仕事に取り組み、経験を重ねるほか、新しい情報をいち早く察知できるよう、常にアンテナを張り巡らせています。



ほんの少しの正義感が日々の原動力
「誰かの役に立ちたい」「困っている人を放っておけない」という純粋なほんの少しの正義感が、日々の原動力になっています。この正義感を原動力に職務を遂行しており、すべての言動の判断基準にもなっています。

読書好きも役に立つ
警察官の仕事で意外と多いのが文書作成。事件・事故の現場ではその場で様々な書類を書くことが多いため、読書好きが高じて文字の読み書きが早いことは役立っています。



聞き役で得た知識や経験でアドバイス
学生時代に友人等から相談を受けることが多く、同時に悩みをどう乗り越えたのかもよく聞いていました。その経験を生かし、警察官の業務でも、相手に応じて今まで聞いてきた経験談に基づくアドバイスをすることができます。

パソコン好きをあらゆる業務に生かす
学生時代からパソコン操作が得意だったため、サイバー犯罪捜査だけでなく、アプリやインターネット利用におけるトラブルに関する警察相談でのアドバイスにも役立っています。

